

(シラバス No15)(専門科目(学校教育領域))

科目名	キャリア教育特論	単位数	2単位	科目コード	B1
	Advanced Seminar on	形態	選択		
	Career Education	担当教員	大野精一		
【授業概要】					
<p>小・中・高等学校における学級・クラスあるいは学校全体としてのキャリア教育のあり方について並びに個別の生徒に対するキャリアカウンセリングの理論とその実際について、実践的なスキルを学ぶ。特にキャリア発達に関するドナルド・スーパーやジョン・ホランド、エドガー・シャイン、サニー・ハンセン等の理論や中・高校生のキャリア発達に関する実証研究、小・中・高等学校の教育課程や特別活動・各教科・総合的な学習の時間におけるキャリア教育の実践例などを取り上げて、実践上の指針を明らかにしていく。</p>					
【授業の到達目標】					
<p>本授業では小中高校生に対する効果的な進路指導(学校としての組織的なキャリア教育、各教員の行う個別的なキャリアカウンセリング)を行うために必要な理論及び方法を実践的に理解することを目標としている。そのためにドナルド・スーパー等の各種の理論を取り上げるとともに、校種別に進路指導を具体的に展開する方法等を身につける。</p>					
【授業計画】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. キャリア教育やキャリアカウンセリングの基礎 3. キャリア教育やキャリアカウンセリングの理論の概説 4. ドナルド・スーパーの考え方とキャリア教育実践上の視点 5. ジョン・ホランドの考え方とキャリア教育実践上の視点 6. ジョン・クランボルツの考え方とキャリア教育実践上の視点 7. エドガー・シャインの考え方とキャリア教育実践上の視点 8. ナンシィ・シュロスバークの考え方とキャリア教育実践上の視点 9. サニー・ハンセンの考え方とキャリア教育実践上の視点 10. キャリア教育やキャリアカウンセリングの方法 11. キャリア教育やキャリアカウンセリングの進め方 12. 小中学校におけるキャリア教育 13. 高等学校におけるキャリア教育 14. キャリアカウンセリングの実際 15. キャリア教育の実際 					
【評価方法】					
<p>試験(50%)、課題発表・レポート提出(30%)、受講態度(質疑応答等の積極性など)(20%)で判定する。</p>					
【教科書】					
<p>渡辺三枝子編著『キャリアの心理学』(ナカニシヤ出版、2003) 児美川孝一郎『権利としてのキャリア教育』(明石書店、2007)</p>					
【参考図書】					
<p>柳井修『キャリア発達論—青年期のキャリア形成と進路指導の展開』2001年刊 その他はWEBサイトで参考書・参考資料等を授業ごとに指示する</p>					